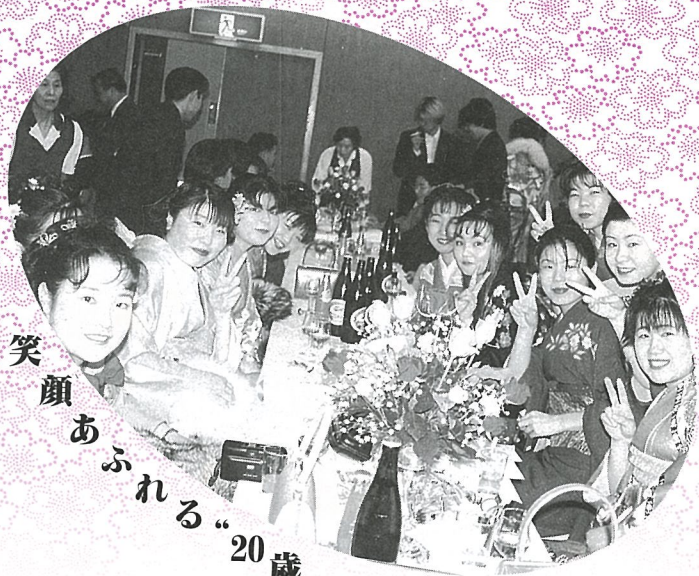




記念品を受領する日色さん



笑顔あふれる“20歳”

# 20歳の門出

## 大人へのスタート



白浜地区 47人(男25人・女22人)

春を思わせる暖かな陽気の15日、昨年より18人少ない171人が晴れて大人の仲間入り。町民会館は振袖、スーツ、はかま姿の若者で華やかな雰囲気になりました。新成人に向後町長は「自分の行動には自分で責任を持つということを決して忘れてはならない」と式辞を述べ、門出を祝いました。

その後、日色敬行さん(富下)が代表して記念品を受領、小川勝枝さん(宝米)、大木章吉さん(小田部)、上薬希世子さん(県営住宅)、小口久美子さん(木戸)の4人が力いっぱい20歳の決意を発表しました。

最後に成人者を代表して、澁沢宏美さん(桑郷)がお礼の言葉を述べました。式典後も、久しぶりに顔を合わせた友と語りあつたり、記念写真を撮りあうなど和やかなひとときを過ごしていました。



日吉地区 19人(男12人・女7人)



向後重徳 (作間内)

### 社会人としての誇りと責任をもって行動

昨年を振り返ってみますと、年明け早々からの悪夢のような阪神大震災、また、地下鉄サリン事件をはじめとする一連のオウム真理教の事件、さらに年の瀬には私達の住む光

町においても殺人放火事件の発生。まさに波乱の一年であったと思います。そんな慌ただしい社会の中で、今日ここに成人式を迎える事になった私自身も人生の大きな節目となる出来事がありました。それは「就職」であります。これまでの自由気ままな学生時代とは違う社会人としての大きな一歩。